

2021年全日本／ジュニアカート選手権適用車両規定
(2020年統一規則を基に、以下の通り変更し制定する。)

※下線部分：変更箇所

2021年規定	2020年規定
<p align="center">全日本カート選手権OK部門適用車両規定</p> <p>1. ～5. (略)</p> <p>6. <u>付則No. 1による測定方法により計測した容量から「プラグインサート」容量(2cc)を引いた燃焼室の最小容積は9cc以上とする。</u></p> <p>7～21 (略)</p> <p>*CIK-FIAカート技術規定5. 2. 2 (略)</p> <p>許される改造：以下を除き公認エンジンへのすべての改造が認められる。</p> <p>a) エンジン内部：</p> <ul style="list-style-type: none"> －ストローク －ボア (最大限度を超えて) －コネクティングロッド中心線 －シリンダーおよびクランクケースのトランスファーダクトおよび吸気ポートの数 －排気ポートおよびダクトの数 －<u>スリーブの表面加工</u> {化学処理 (コーティング等)、メッキ処理等} －特別規定に基づく制約事項 －燃料に加えられる潤滑油の量は4%に制限される。 <p>b) (略)</p> <p>2 ボディワーク</p> <p>全ての部門の車両は、2015-<u>2021</u>および2018-<u>2021</u>のCIK-FIA公認フロントフェアリング取付キットの使用が義務付けられ、次の国際規則が準用される。()内の※は日本選手権における取り扱いを示す。</p> <p>(1) <u>CIK-FIA一般規定4. 1の2. 3. 3</u>/CIK-FIA<u>特別規定4. 2の3</u></p>	<p align="center">全日本カート選手権OK部門適用車両規定</p> <p>1. ～5. (略)</p> <p>6. 燃料室の最小容積は9ccとし、付則No. 1cによる測定方法とする。</p> <p>7～21 (略)</p> <p>*CIK-FIAカート技術規定5. 2. 2 リードバルブインテークのみが認められる。 公認エンジンの当初の部品は、常に公認書に記載される写真、図面、材質、物理的寸法と合致し同一でなければならない。</p> <p>許される改造：以下を除き公認エンジンへのすべての改造が認められる。</p> <p>a) エンジン内部：</p> <ul style="list-style-type: none"> －ストローク －ボア (最大限度を超えて) －コネクティングロッド中心線 －シリンダーおよびクランクケースのトランスファーダクトおよび吸気ポートの数 －排気ポートおよびダクトの数 －特別規定に基づく制約事項 －燃料に加えられる潤滑油の量は4%に制限される。 <p>b) (略)</p> <p>2 ボディワーク</p> <p>全ての部門の車両は、2015-<u>2020</u>および2018-<u>2020</u>のCIK-FIA公認フロントフェアリング取付キットの使用が義務付けられ、次の国際規則が準用される。()内の※は日本選手権における取り扱いを示す。</p> <p>(1) 2020年CIK-FIA<u>国際競技規則4. 2の30</u></p>

- ①～⑩ (略)
(2) ～ (3) (略)

全日本カート選手権F S - 1 2 5部門適用車両規定

※ 箇所：事前告知（2020年当該規定に掲載）済みの変更点
 箇所：事前告知（2020年当該規定に掲載）内容からの追加変更点

1 エンジン

- (1) IAME社国内正規輸入元により輸入され、エンジン・シリアル番号が登録された日本仕様のIAME PARILLA X30のみの使用とし、一切の変更・改造は禁止される。また、全ての部品、取付は工場出荷時の状態から変更は認められない。
- (2) エンジン・シリアル番号M3521/B3059以前のエンジンに刻印の有るシリンダーを使用する事は出来るが、M3521/B3059以降のエンジンに刻印の無いシリンダーを使用する事は出来ない。
- (3) (略)
- (4) リードペダルはメーカー純正グラスファイバー製0.3mm (部品番号X3011840) あるいはメーカー純正オプションCFRP製0.24mm (部品番号F-11840-C) のみの使用に限る。グラスファイバー製とCFRP製を混ぜて使用する事は認められない。
- (5) ～ (6) (略)
- (7) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。
オイルシール (工場出荷時と同方向にて取付ける事。開口部がクランクケース側であること)、ドライブsprocket、スモールエンドベアリング、ビッグエンドベアリング、サークリップ、ケースベアリング、バランスシャフトベアリング6005 C3/C4、6202 C3/C4/C4H、ボルト、ナット、ワッシャー、コンロッドワッシャー
但し、ケースベアリングは単列深溝玉軸受ボールベアリング6206番台の開放形(銘柄は自由とする)、あるいは、IAME純正ローラーベアリング、部品番号X30125397 (BC1-3342B) とする。

2 吸気系統

- (1) キャブレターはX30純正部品のTryton HB27C (ベンチューリーの最大直径2

- ①～⑩ (略)
(2) ～ (3) (略)

全日本カート選手権F S - 1 2 5部門適用車両規定

以上

1 エンジン

- (1) IAME PARILLA X30のみの使用とし、一切の変更・改造は禁止される。また、全ての部品、取付は工場出荷時の状態から変更は認められない。
- (2) シリンダーヘッドの上面に「JAP」または、「JPN」の刻印があるものに限る。
- (3) (略)
- (4) リードペダルはメーカー純正グラスファイバー製0.3mm (部品番号X3011840) のみの使用に限る。
メーカー純正オプションカーボン製 (部品番号F-11840-C/F-11841-C) は使用を禁止する。
- (5) ～ (6) (略)
- (7) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。
オイルシール、ドライブsprocket、スモールエンドベアリング、ビッグエンドベアリング、サークリップ、ケースベアリング、バランスシャフトベアリング6005/6202、ボルト、ナット、ワッシャー、コンロッドワッシャー
但し、ケースベアリングは単列深溝玉軸受ボールベアリング6206番台の開放形に限る。銘柄は自由とする。

2 吸気系統

- (1) キャブレターはX30純正部品のTryton HB27C (ベンチューリーの最大直径2.6m

6 mm以下) または Tillotson HW27A (ベンチューリー最大直径 27 mm以下) の使用を可能とし、キャブレター・ガスケットの厚みは 1 mm (+/-0.3 mm) であること。改造は一切認められない。

(2) (略)

(3) インレットサイレンサー：
エンジンと一緒に供給されているオリジナル純正品とし、部品番号 X30125740 のエアフィルターを備えたゴム製マニホールドは必備とする。

(略)

3 マフラー

(1) 使用できる純正マフラー (マフラーキャップを含む) 及び取付属品は、下記の部品番号製品のみとする。

ワンピースマフラー 部品番号 X30125715

エキゾストマニホールド 部品番号 X30125370

エキゾストスペーサー 部品番号 X30125375

エキゾストスタットボルト 部品番号 X30125355

※エキゾストスペーサーの使用数は 1 枚、エキゾーストガスケットは純正品を 2 枚、装備を義務とする。

(2) ~ (3) (略)

(4) 排気温センサー取り付けのための加工は認める。

4 燃焼室

付則 No. 1 による測定方法により計測した容量から「プラグインサート」容量 (2 cc) を引いた燃焼室の最小容積は 7.7 cc 以上とする。

(略)

5 ラジエーターパーツ

(1) ラジエーター本体と取付ステーは以下のものに限る。

X30 ラジエーター

・ 410 mm × 198 mm (部品番号 T8000B)

・ 410 mm × 230 mm (部品番号 T8001)

X30 標準ラジエーターサポート K I T

(部品番号 T8135-C)、(部品番号 T8136-C)

(略)

(2) ~ (5) (略)

m以下) または Tillotson HW27A (ベンチューリー最大直径 27 mm以下) の使用を可能とし、改造は一切認められない。

(2) (略)

(3) インレットサイレンサー：
エンジンと一緒に供給されているオリジナル純正品とし、部品番号 10743-C1 または X30125740 のエアフィルターを備えたゴム製マニホールドは必備とする。

(略)

3 マフラー

(1) 使用できる純正マフラー (マフラーキャップを含む) 及び取付属品は、下記の部品番号製品のみとする。

ワンピースマフラー 部品番号 X30125715

エキゾストマニホールド 部品番号 X30125370

エキゾストスペーサー 部品番号 X30125375

※エキゾストスペーサーの使用数は 1 枚、エキゾーストガスケットは純正品を 2 枚、装備を義務とする。

(2) ~ (3) (略)

4 燃焼室

燃焼室の最小容積は 7.7 cc 以上とし、付則 No. 1 による測定方法とする。

(略)

5 ラジエーターパーツ

(1) ラジエーター本体と取付ステーは以下のものに限る。

X30 ラジエーター

・ 350 mm × 198 mm (部品番号 T8000A)

・ 410 mm × 198 mm (部品番号 T8000B)

X30 標準ラジエーターサポート K I T

(部品番号 T8133-C)、(部品番号 T8135-C)

(略)

(2) ~ (5) (略)

6 電気系統

- (1) メーカー純正の SELETTRA Digital-K 或いは SELETTRA Digital-S が使用可能だが、改造は一切禁止する。
- (2) コントロールユニットは SELETTRA Digital-K の場合回転数リミット 15, 500 rpm (部品番号 X30125930)、Digital-S の場合回転数リミット 16,000rpm の (部品番号 X30125933-C) を使用しなくてはならない。
- (3) ~ (6) (略)
- (7) 以下の電装パーツは X 3 0 純正部品のみ使用に限る。
部品番号
ワイヤーハーネス
X30125935-C、X30125935D-C または IFE-05003A
イグニッション SELETTRA
X30125950、X30125952 または X30125953
(略)
- (8) (略)

7~8 (略)

以上

全日本カート選手権 F P - 3 部門適用車両規定

1~2 (略)

3 吸気系統改造禁止対象部品

(略)

(1) (略)

(2) ヤマハ純正吸気消音器 7YA-14410-01 を必備とする (取付部品を含む)。

6 電気系統

- (1) 改造は一切禁止する。
- (2) コントロールユニットは REV リミット 15, 500 rpm のものに限る。 (部品番号 X30125930)
- (3) ~ (6) (略)
- (7) 以下の電装パーツは X 3 0 純正部品のみ使用に限る。
部品番号
ワイヤーハーネス
X30125935-C または X30125935D-C
イグニッション SELETTRA
X30125950 または X30125952
(略)
- (8) (略)

7~8 (略)

以上

全日本カート選手権 F P - 3 部門適用車両規定

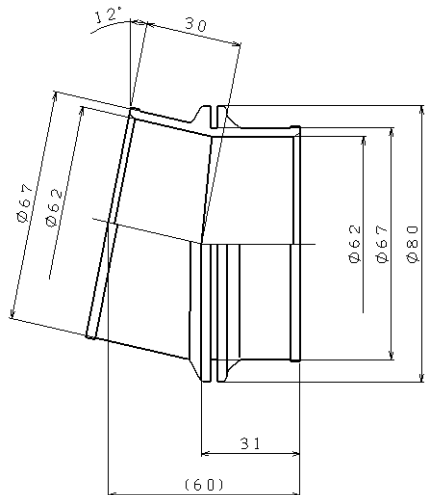
1~2 (略)

3 吸気系統改造禁止対象部品

キャブレターアッセンブリ、キャブレターガスケット、ジョイントキャブレター、マニホールド、ジョイントエアクリーナー

- (1) キャブレターは WB3A、WB21 または WB33 でなければならず改造は一切禁止される。
また、チョークレバー を取り外し、穴を埋めることは認められる。
但し、キャブレター部品について相互交換及びヤマハ純正部品との交換は認められる。
- (2) C I K - F I A 公認 または 公認実績品の吸気消音器 または ヤマハ純正吸気消音器 を必備とする。尚、吸気消音器本体 (取付部品を除く) の改造は禁止され、吸気孔の 1 つの穴の大きさは $\phi 2.3$ mm 以下とする。

[参考] 取付部寸法



(3) (略)
4~9 (略)

以上

2021年JAF国内カート競技車両規則 (抜粋)

第2章 一般規定

第7条 バンパー

CIK-FIA技術規則 (抜粋)

付則No. 1 (参考)

- a) ~b) (略)
- c) OKにおいては、次に計測した容量から「プラグインサート」容量 (2cc) を引いた値が9cc未満であってはならない。

燃焼室の容量計測のための一般的方法。

(略)

2015-2021/2018-2021
CIK-FIA公認フロントフェアリング取り付け方式

(略)

以上

2021年以降は、ヤマハ純正吸気消音器のみとする。

(3) (略)
4~9 (略)

以上

2020年JAF国内カート競技車両規則 (抜粋)

第2章 一般規定

第7条 バンパー

CIK-FIA技術規則 (抜粋)

付則No. 1 (参考)

- a) ~b) (略)
- c) OKにおいては、次に計測した容量から「プラグインサート」容量 (2cc) を引いた値が9cc未満であってはならない。
- d) (略)

X30エンジンにおいては、次に計測した容量から「プラグインサート」容量 (2cc) を引いた最少容積が7.7cc以上とする。

燃焼室の容量計測のための一般的方法。

(略)

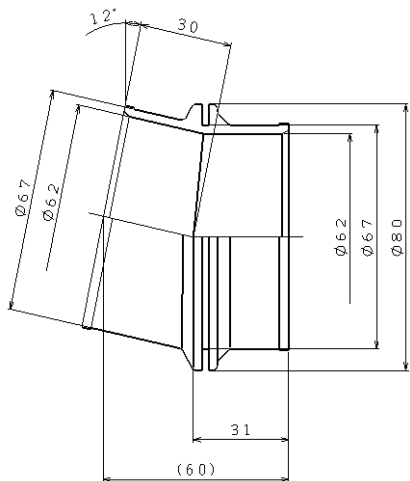
2015-2020/2018-2020
CIK-FIA公認フロントフェアリング取り付け方式

(略)

以上

ジュニアカート選手権FP-Jr部門/
FP-JrCadets部門適用車両規定

- 1 (略)
2 配付されるエンジンの範囲：
(1) (略)
(2) 参加者が用意するもの
(略)
・ヤマハ純正吸気消音器 7YA-14410-01 を必備とする (取付部品を含む)。
[参考] 取付部寸法



- (略)
(3) (略)
4~8 (略)

以上

2021年JAF国内カート競技車両規則 (抜粋)

- 第2章 一般規定
第7条 バンパー
(略)

2015-2021/2018-2021
CIK-FIA公認フロントフェアリング取り付け方

(略)

以上

ジュニアカート選手権FP-Jr部門/
FP-JrCadets部門適用車両規定

- 1 (略)
2 配付されるエンジンの範囲：
(1) (略)
(2) 参加者が用意するもの
(略)
・CIK-FIA公認または公認実績品の吸気消音器またはヤマハ純正吸気消音器を必備とする。尚、吸気消音器本体 (取付部品を除く) の改造は禁止され、吸気孔の1つの穴の大きさはφ2.3mm以下とする。
2021年以降は、ヤマハ純正吸気消音器のみとする。

- (略)
(3) (略)
4~8 (略)

以上

2020年JAF国内カート競技車両規則 (抜粋)

- 第2章 一般規定
第7条 バンパー
(略)

2015-2020/2018-2020
CIK-FIA公認フロントフェアリング取り付け方式

(略)

以上